



◇ 労働安全衛生セミナー ◇
これからの世界の労働安全衛生における課題
－ 初の安全衛生サミットを受けて －

共催：ILO駐日事務所・財団法人日本ILO協会
後援：中央労働災害防止協会

来る6月29日～7月2日に、「仕事における安全と健康：社会の責任」を総合テーマに、第18回世界労働安全衛生会議 (<http://www.safety2008korea.org>) がソウルで開催されます。労働安全衛生分野の専門家のみならず、政府や労使団体代表、社会保障の専門家など幅広い分野の出席者を得て、3年おきに開かれるこの世界会議は、世界の労働安全衛生における最新の状況について情報・経験を交換し、新たな課題について話し合う場として高い評価を受けています。今年の世界会議では、インフォーマル経済や人の移動が労働安全に与える影響を含むリスク管理問題、アスベスト（石綿）関連リスクの撤廃に向けた行動、ナノテクノロジーの潜在的リスク、危険有害産業における性差、エルゴノミクス（人間工学）を用いた作業環境改善、HIV（エイズウイルス）/エイズと仕事の世界など幅広い問題が取り上げられるほか、ハイレベル安全衛生サミットが初めて開催されます。サミットでは労働安全衛生問題に取り組む際の国際的な指針となることを目指した労働安全衛生宣言の採択が見込まれます。

世界会議出席者から今年の会議の様相を中心に報告してもらい、それを受けてこれからの世界の労働安全衛生における課題に日本がどう取り組んでいくかについて話し合う機会を設けます。入場無料。

参加ご希望の方は、お名前、ご所属、ご連絡先（TEL/E-mail）をご明記の上、E-mail: ilo-tokyo@ilotokyo.jp またはFAX: 03-5467-2700 にて、ILO駐日事務所宛お申込下さい。

■日 時：2008年7月4日（金）14:00～17:00
■場 所：UNハウス5階エリザベス・ローズ国際会議場
（東京都渋谷区神宮前5-53-70）

プログラム

全体司会：長谷川真一 ILO駐日代表

◇開会 14:00

来賓挨拶

松井 一實 厚生労働省大臣官房総括審議官（国際担当）（予定）

◇基調講演 14:10～14:30

「世界の労働安全衛生における課題とILO」

井谷 徹 ILO本部労働者保護局局长

◇報告1 14:30～14:50

「世界労働安全衛生会議と安全衛生サミットについて」

町田 静治 ILO本部労働安全衛生・環境国際計画労働安全クラスター・コーディネーター

◇報告2 14:50～15:10

「世界労働安全衛生会議に参加して」

鈴木 俊男 日本経団連国際協力センター参与（ILO理事）

◇報告3 15:10～15:30

「アジア・アフリカにおける労働安全衛生上の課題」

川上 剛 ILO東アジア準地域事務所労働安全衛生上級専門家

=休憩（10分）=

◇参加者を交えたパネル討議・質疑応答 15:40～17:00

「グローバル化と労働安全衛生における日本の役割」

パネリスト：一福澤 義行 厚生労働省労働基準局安全衛生部計画課国際室長

一高橋 信雄 JFEスチール株式会社安全衛生部部长

一鈴木 宏二 国際労働財団現地支援グループリーダー

一講演・報告者

司会進行：町田氏

◇閉会 17:00